

# 組合支援 ウォッチ

## 憩いと賑わいが調和する 「文化」「活力」創造空間

去る平成28年4月27日、久留米市中心市街地の六ツ門地区に中心市街地活性化の役割を担う中核的施設としての機能を併せ持った施設「久留米シティプラザ」が誕生した。

世界的なオーケストラが演奏できる舞台から気軽に使えるフリースペースまで。県外来街者から地元市民まで。そんな幅広い層が集い、楽しめる施設「久留米シティプラザ」が今年4月に誕生した。メイン施設となるのが大中小の3つのホールである。中でも注目すべきなのが収容数約1,500人を誇る「グランドホール」である。朱色を基調としたホール内には4階建ての客席が備わっており、ホール全体の空間を大きく取ることで豊かな響きを生み出す。10月には同ホールで世界最高峰のオーケストラ、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の演奏が予定されている。また、1階には小さな子どもが遊べる遊具やカフェが設置された「カタチの森」があり、フリースペースとして活用もできるようになっている。

4月29日には、開館を祝う「くるめ楽衆国まつり」が開催され、シティプラザ前の明治通りの片側2車線約400メートルが歩行者天国となり、筑後地域の産物を扱う約100店が並び、市内外

から集まってきた人々で賑わいを見せた。

オープンから約3か月経過し、周囲の商店街の人の流れにも変化が出てきている。シティプラザは中心市街地の10商店街で構成される「久留米ほとめき通り商店街」の端部に位置しており、西鉄久留米駅等から訪れる人たちは、商店街の中を歩いてやって来ることができる。以前は、平日のみならず休日でも人通りは多いとは言えなかったが、シティプラザ完成後は平日の人通りは倍に増え、休日はさらに増えたという。

一方、商店街関係者からは、「子連れの主婦など新たな層が増えたものの売上に大きな変化はなかった。」「広域（市外等）からの来客を見込んでいたが、期待していたほどではなかった。」「完成前と変わらない。」といった声もあり十分な集客効果が果たせていない現状も見受けられた。

まだ完成して日が浅いが、シティプラザと連携した商店街等のイベントを通して、市内外からの顧客、また、新たな顧客層の取り込みが期待される場所である。



完成した久留米シティプラザ

### プロフィール

名称：久留米シティプラザ  
住所：久留米市六ツ門町8-1  
連絡先：0942-36-3000

名称：久留米ほとめき通り商店街  
住所：久留米市六ツ門町7-13  
連絡先：0942-37-7111